

1. 本時の位置付け

本時は、小学校学習指導要領(平成29年告示)及び同解説【特別の教科 道徳】に記載されている以下の内容の一部と関連します。

展開	<p>もんだい1～7</p>	<p><u>特別の教科 道徳</u></p> <p>A 主として自分自身に関すること</p> <p>1 善悪の判断、自立、自由と責任 〔第1学年及び第2学年〕</p> <p>よいことと悪いこととの区別をし、よいと思うことを進んで行うこと。 〔第3学年及び第4学年〕</p> <p>正しいと判断したことは、自信をもって行うこと。</p> <p><解説></p> <p>(1) 内容項目の概要</p> <p>人として行ってよいこと、社会通念として行ってはならないことをしっかりと区別したり、判断したりする力は、児童が幼い時期から徹底して身に付けていくべきものである。それとともに、より積極的で健康的な自己像を描くことができるようにすることが大切である。そのためには、何事にも積極的に取り組む姿勢が必要となるが、その原動力が自らを信じる姿勢であると考えられる。ただし、それは、過信や自分勝手ではなく、よいと思ったり正しいと判断したりすることができる力を伴った自信や自律的な態度でなくてはならない。よいこと、正しいことについて、人に左右されることなく、自ら正しいと信じることに従って、誠実かつ謙虚に行動することは、人として重要なことである。特に、価値観の多様な社会を主体的に生きる上での基礎を培うために、よいことと悪いこととの区別が的確にできるように指導しておくことは重要である。</p> <p>3 節度、節制 〔第1学年及び第2学年〕</p> <p>健康や安全に気を付け、物や金銭を大切にし、身の回りを整え、わがままをしないで、規則正しい生活をする事。 〔第3学年及び第4学年〕</p> <p>自分でできることは自分でやり、安全に気を付け、よく考えて行動し、節度のある生活をする事。</p> <p><解説></p> <p>(1) 内容項目の概要</p> <p>この内容項目には二つの要点が含まれている。一つは、基本的な生活習慣に関わることである。基本的な生活習慣は、人間として最も基礎的かつ日常的な行動の在り方であると言われている。それらは、人の生涯にわたってあらゆる行為の基盤となり、充実した生活を送る上で欠くことのできないものとなる。基本的な生活習慣は、主として家庭で身に付けることが望ましいものもあるが、特に学校で指導すべき内容として、例えば、健康に関する事として身体や衣服の清潔、洗面・歯磨きなどが考えられる。また、安全に関する事としては、交通事故及び犯罪や自然災害から身を守ることや危機管理などがある。さらに、規則正しくきまりよい生活に関する事としては、物や金銭の活用、時間の尊重、身の回りの整理整頓などが挙げられる。</p> <p>二つは、進んで自分の生活を見直し、自分の置かれた状況について思慮深く考えながら自らを節制し、程よい生活をしていくことである。自己の確立にとって、自分を客観的に見つめ、自分の現状を内省することは不可欠な要素である。また、このことは、自分や他の人の快適な生活を守ることに大いにつながっていることも自覚させる必要がある。</p> <p>5 希望と勇気、努力と強い意志 〔第1学年及び第2学年〕</p>
----	----------------	--

	<p>自分のやるべき勉強や仕事をしっかりと行うこと。 〔第3学年及び第4学年〕 自分でやろうと決めた目標に向かって、強い意志をもち、粘り強くやり抜くこと。 <解説> (1) 内容項目の概要 児童が一人の人間として自立し、よりよく生きていくためには、常に自分自身を高めていこうとする意欲をもつことが大切である。そのためには、自分の目標をもってその達成に向けて粘り強く努力するとともに、やるべきことはしっかりとやり抜く忍耐力を養うことが求められる。 こうしたことは、ただ漫然と努力するのではなく、自分に適した目標を設定し、見通しをもってよりよい自己を実現しようとする向上心と結び付いてこそ、前向きな自己の生き方が自覚できるようになる。そのためにも、児童がより高い目標を立てたり、その実現を目指して自分としての夢や希望を掲げたりすることが大切である。自分の目標に向かって、勇気をもって困難や失敗を乗り越え、努力することができるようにすることが重要である。</p> <p>C 主として集団や社会との関わりに関すること 14 勤労、公共の精神 〔第1学年及び第2学年〕 働くことのよさを知り、みんなのために働くこと。 〔第3学年及び第4学年〕 働くことの大切さを知り、進んでみんなのために働くこと。 <解説> (1) 内容項目の概要 生きていくには、自分の仕事に誇りと喜びを見だし、生きがいをもって仕事を行えるようにすることが大切である。働くことは、日々の糧を自ら得て自立するなど単に自分の生活の維持向上を目的とすることだけでなく、働くこと自体が自分に課された社会的責任を果たすという意味においても重視する必要がある。人間生活を成立させる上で働くことは基本となるものであり、一人一人が働くことのよさや大切さを知ることにより、みんなのために働こうとする意欲をもち、社会に対する奉仕や公共の役に立つ喜びをも味わうことができる。このように働くことや社会に奉仕することの充実感を味わうことを通して、その意義や役割を理解し、それを現在の自分が学んでいることとのつながりで捉えることは、将来の社会的自立に向けて勤労観や職業観を育む上でも重要なことである。</p>
--	--

また、金融リテラシー・マップとの関係では、「分類1 家計管理」「分類2 生活設計」「分類3 金融取引の基本としての素養」「分類4 金融分野共通」「分類5 保険商品」「分類6 ローン・クレジット」「分類8 外部の知見の適切な活用」の学習を含んでいます。

2. 本時の目標

- ・ お金は、「人が喜ぶこと」や「人の役に立つこと」など、人のために働くことで得られる限りあるもので、大切なものであることを理解する。
- ・ 自分にとって苦しいことや後ろめたいことがあっても、勇気をもってよいこと、正しいことを行うことが大切であることを理解する。
- ・ 人のために心をこめて行動したり、自分の目標に向かって努力したりすることは、自分も相手もよりよくすることにつながることに気付く。

3. 評価のポイント

- ・ お金は、「人が喜ぶこと」や「人の役に立つこと」など、人のために働くことで得られる限りあるもので、大切なものであることを理解している。
- ・ 自分にとって苦しいことや後ろめたいことがあっても、勇気をもってよいこと、正しいことを行うことが大切である

ことを理解している。

- ・ 人のために心をこめて行動したり、自分の目標に向かって努力したりすることは、自分も相手もよりよくすることにつながることに気付いている。

4. 本時の流れ

本時は、J-FLEC 提供教材「うんこお金ドリル」(生活編)を活用して授業を展開します。

	テーマ	学習活動(●は教師の活動、○は児童の活動)	指導上の留意点
導入 5分	○お金について知っていることやお金の使用状況を把握する	<p>●お金を知っている人?(P.1、2) ○教師の問いに挙手で答える。 ●お金を使ったことがある人? ○教師の問いに挙手で答える。 ●お金とはどんなものですか? ○知っていることを発表する。 ●本時の学習は、お金の上手な使い方について学習することを説明する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">めあて:お金のひみつをみつけて、お金のつかいかた名人になろう。</div>	<ul style="list-style-type: none"> ・児童のお金への興味関心を高めるための活動である。多くの児童が発言し、肯定的に受け止めるとよい。 ・「秘密をたくさん見つけると、名人になれる」など、児童が展開の活動に意欲的に進められるように声をかけるとよい。
展開 35分	もんだい1~7	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">(もんだい1)5000円のゲームソフトがほしいけれど、財布には500円しかない。どうすればいい?(P.4)</div> <p>○A~Dの中から選び、理由を発表する。 ●問題の解答を発表し、解説する。(P.5) ○教え1について、プリントにまとめる。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">(もんだい2)おうちの人のお手伝いをしたら、ごほうびがもらえた。それは何かな?(P.6)</div> <p>○A~Dの中から選び、理由を発表する。 ●問題の解答を発表し、解説する。(P.7) ●お家では、どんなお手伝いができそうですか?お家以外でも、誰かのために自分にできることはありますか? ○考えたことを発表する。 ○教え2について、プリントにまとめる。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">(もんだい3)お年玉をたくさんもらった。それをどうする?(P.8)</div> <p>○A~Dの中から選び、理由を発表する。 ●問題の解答を発表し、解説する。(P.9) ●今までに「これ、本当に必要?」と考えてから買い物をしたことはありますか? ○これまでの生活経験を想起し、発表する。 ○教え3について、プリントにまとめる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・児童は、「うんこお金ドリルパンフレット生活編」を使用して学習を進める。教師は、モニターにweb版を映し出し、問題を示しながら授業を進めるとよい。 ・人が喜ぶことや人の役に立つことは簡単ではなく、努力し、一生懸命働くことが必要であり、その対価としてお金をもらっていることを学級や発達段階に応じて説明するとよい。 ・「お金がもらえるから、お手伝いをする(人が喜ぶことをする)」という考えにならないように注意する。「ありがとう」の気持ちが、言葉・ハグ・おこづかい・欲しいものなどの形に変わることを確認する。 ・お年玉をもらえない児童もいるため、お年玉に関する生活経験を問うことには注意が必要である。

	テーマ	学習活動(●は教師の活動、○は児童の活動)	指導上の留意点
展開 35分(続き)		<p>(もんだい4)友達から「お金を貸して！」と言われた。どうすればいい？(P.10)</p> <p>○A～Dの中から選び、理由を発表する。 ●問題の解答を発表し、解説する。(P.11) ●「お金を貸して！」と言われたときの断り方を練習してみましょう。 ○近くの人と練習をする。 ○教え4について、プリントにまとめる。</p>	<p>・お金の貸し借りでトラブルになることは多々ある。「自分も相手もいやな気持ちにならない断り方」という視点で、断る言葉を考え、練習するとよい。また、時間があれば、数人を指名して、ロールプレイを行ってもよい。</p> <p>・どんな物でも、一生懸命働いて得たお金で購入した大切な物である。傷つけたり、壊したりした場合は、正直に謝ることが大切であることを確認する。</p> <p>・「寄付は、優しい気持ちがお金に変わり困っている人に届き、その人たちの役に立つ」「投資は、頑張るってという気持ちがお金に変わり会社や人に届き、その人たちの役に立つ」というように、もんだい2と同じ考え方で説明すると一貫性のある授業となる。</p> <p>・「今頑張ることが、夢をかなえる貯金となり、貯金箱がいっぱいになると夢がかなったり、幸せになったりする」というように説明してもよい。</p>
		<p>(もんだい5)友達の親の車に傷をつけてしまった。どうすればいい？(P.12)</p> <p>○A～Dの中から選び、理由を発表する。 ●問題の解答を発表し、解説する。(P.13) ○教え5について、プリントにまとめる。</p>	
		<p>(もんだい6)今、手元に1万円札がある。さあ、どうしよう？(P.14)</p> <p>○A～Dの中から選び、理由を発表する。 ●問題の解答を発表し、解説する。(P.15) ○教え6について、プリントにまとめる。</p>	
		<p>(もんだい7)将来、幸せになりたい。今、何ができる？(P.16)</p> <p>○A～Dの中から選び、理由を発表する。 ●問題の解答を発表し、解説する。(P.17) ●将来、幸せになるために、今、頑張りたいことは何ですか？ ○自分の考えを発表する。 ○教え7について、プリントにまとめる。</p>	
まとめ 5分	○本時の学習をまとめる	<p>●7つのクイズのうち、何問正解できましたか？ ○教師の問いに挙手で答える。 ●今日の授業で分かったことを近くの人と交流しましょう。 ○分かったことを近くの人と話し合う。 ●今日の授業で分かったことを発表しましょう。 ○学習のまとめを発表する。 ●P.18を見せながら、学習のめあてとつなげて本時の学習のまとめを説明する。</p>	<p>・授業で分かったことは、低学年は◎・○・△での評価や発表する活動、中学年はワークシートに書く活動とするなど、実態に応じて変更するとよい。</p>

5. ワークシートの解答・解答例

ワークシート 低学年用	
お金の じょうずな つかいかたを かんがえよう	
年	組 番 名まえ
めあて:	お金のひみつをみつけて、お金のつかいかた名人になろう。
☆お金の つかいかた名人への みち	
もんだい1	省略 → おしえ1 かいものをするには、 お金がいる。
もんだい2	省略 → おしえ2 人がよろこぶことをする。
もんだい3	省略 → おしえ3 お金は、けいかくてきにつかう。
もんだい4	省略 → おしえ4 お金のかしかりはしない。
もんだい5	省略 → おしえ5 こまったときは、そう だんする。
もんだい6	省略 → おしえ6 お金をふやすほうほう がある。
もんだい7	省略 → おしえ7 がんばる人はかっこい い。
☆きょうの がくしゅうを ふりかえろう	
お金の ひみつが わかった!	名人に なれそうかな?
<input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/>	<input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/>

ワークシート 中学年用		
お金のじょうずな使い方を考えよう		
年	組 番 名前	
めあて: お金のひみつを見つけて、お金の使い方名人になろう。		
☆お金の使い方名人への道		
もんだい1	省略 ・お店で物を買うときは、 <u>お金</u> をはらう。 ・お金がたりないときは、お金を <u>ためる</u> 。	教え1 かいものをするには、お金がいる!
もんだい2	省略 「ありがとう」の気持ちが色々な形に <u>へんしん</u> ! どんなお手伝いができるかな?	教え2 人がよろこぶことをする!
もんだい3	省略 ・じょうずな使い方= <u>これ</u> 、本当にひつよう? ・かう前に、よく <u>考えて</u> 使おう!	教え3 お金は、けいかくてきに使う!
もんだい4	省略 どんなことばで ことわる?	教え4 お金のかしかりはしない!
もんだい5	省略 ・こまったら、ゆうきを出して <u>そうだん</u> ! そうだんできる人は...	教え5 こまったときは、そうだん!
もんだい6	省略 ・ <u>ぎんこう</u> にあずける→あんしん。 ・ <u>きふ</u> →こまっている人がよろこぶ。 ・ <u>どうし</u> →会社や人をおうえんして、お金がもらえる。	教え6 お金をふやすほうほうがある!
もんだい7	省略 これから <u>がんばりたいこと</u>	教え7 がんばる人はかっこいい!
☆今日のじゅぎょうで大切だと思ったことや分かったこと、これからの生活で生かしたいことをまとめよう。		
省略		

6. 参考資料

- ・知るぽると
お金のしつけ

<https://www.shiruporuto.jp/public/family/training/>

キッズページ

<https://www.shiruporuto.jp/public/document/container/category/kids/>

- ・金融庁

小学生向けコンテンツ「うんこお金ドリル」×新成人向けコンテンツ「うんこクイズ」

<https://www.fsa.go.jp/news/r3/sonota/20220322/20220322.html>

金融庁×うんこドリル うんこお金ドリル

<https://unkogakuen.com/manabi/money>

お金の じょうずな つかいかたを かんがえよう

年	くみ 組	ばん 番	なまえ
---	---------	---------	-----

めあて:																				

☆お金の つかいかた名人への みち

もんだい1	
-------	--



おしえ1

もんだい2	
-------	--



おしえ2

もんだい3	
-------	--



おしえ3

もんだい4	
-------	--



おしえ4

もんだい5	
-------	--



おしえ5

もんだい6	
-------	--



おしえ6

もんだい7	
-------	--



おしえ7

☆きょうの がくしゅうを ふりかえろう

お金の ひみつが わかった!
◎ ○ △

名人に なれそうかな?
◎ ○ △

お金のじょうずな使い方を考えよう

年 組 番	名前
-------	----

めあて:

☆お金の使い方名人への道

もんだい1		・お店で物を買うときは、_____を払う。 ・お金が足りないときは、お金を_____。	教え 1
もんだい2		 「ありがとう」の気持ちが色々な形に_____! どんなお手伝いができるかな?	教え 2
もんだい3		・上手な使い方= _____ ・かう前に、よく_____使おう!	教え 3
もんだい4		どんな言葉で ことわる?	教え 4
もんだい5		・困ったら、ゆうきを出して _____! そうだんできる人は...	教え 5
もんだい6		・ _____にあずける→あんしん。 ・ _____→こまっている人がよろこぶ。 ・ _____→会社や人をおうえんして、お金がもらえる。	教え 6
もんだい7		これから がんばりたいこと	教え 7

☆今日のじゅぎょうで大切だと思ったことや分かったこと、これからの生活で生かしたいことをまとめよう。